第６学年　社会科学習指導案

指導者　〇〇　〇〇

１　**単元名**　「明治の新しい国づくり」（７／７）

２　**本時**　　令和〇年１１月〇〇日（〇）第〇校時　　於　６年教室

（１）主眼

幕末から明治初期の人物の業績や主な出来事のつながりを関係図に表現することを通して、どのような国づくりが目指されたのかを考えることができる。

（２）主眼達成のための手立て

①　導入で本時のめあてをつかむことができるように、ICT を活用して前時に作成した関係図を拡大提示し、人物の関係性やキーワード等に着目させる。

②　展開で、人物の業績や主な出来事のつながりを見直すことができるように、ICT を活用して発表資料を提示した交流を行った後、画面上で関係図を付加・修正をさせる。

③　展開で新政府の目指した国づくりの方向性をとらえることができるように、ICT を活用して他のグループの関係図を手元で閲覧し、人物の業績や出来事の関連を総合的に見て、言葉でまとめさせる。

④　終末で次時（次単元）の学習への意欲を高めるため、「その後の世の中の動き」について予想させ、ICT を活用してスプレッドシートに書かれた友達の考えを手元で閲覧し、考えを書き込ませる。

（３）準備

①電子黒板　　②Chromebook（メタモジ，スプレッドシート，AI テキストマイニング）

③ワークシート　　④教科書　　⑤資料集

（４）本時の展開

	学習活動・内容	指導上の留意点（◆評価規準）	形態
導入	１　前時までの学習を振り返る。 ２　めあてを確認する。 幕末から明治初期へ、どのような国づくりが進められていたのかをまとめよう。	〇めあてをつかむことができるようにするために、メタモジで作成した内容の確認をし、前時までの学習の振り返りを行い、人物の関係性や単元の学習で出てきたキーワードや大切な言葉などに着目させる。	一斉
展開	３　メタモジを使って、江戸時代後期から明治時代初期までの流れをまとめる。 （１）人物の関係性やキーワード、人物につけるタイトルについて、班で確認する。 例　明治維新　開国　富国強兵　文明開化	〇時代の世の中の動きを捉えるために、単元で出てきたキーワードや人物の関係性などに着目しながら、前時までにまとめたものを確認させる。 〇人物につけたタイトルに根拠をもって説明できるように、資料や言葉を精選させる。	班 個 班

<table>
<tr><td></td><td>（2）他のグループと交流を行い、自分の班のまとめを付加・修正する。

（3）明治初期はどのような国づくりをしていたのかを言葉でまとめる。

4　本時のまとめをする。

幕末から明治初期にかけて、西洋の文化や考えを取り入れながら、天皇を中心に一つにまとまった、外国に負けない強くて豊かな国づくりを目指した。</td><td>○キーワードや人物につけたタイトルの根拠について交流することで、出来事や人物のつながりを捉えさせる。
○新政府の目指した国づくりの方向性を考えさせるため、話型や視点を提示してまとめさせる。

◆幕末から明治初期の出来事や人物のつながりから、どのような国づくりが目指されていたのかを考え、表現している。
思・判・表（ワークシート）</td><td>個

一斉</td></tr>
<tr><td>終末</td><td>5　今後の明治時代の世の中の動きを予想し、スプレッドシートに記入する。</td><td>○今後の世の中の動きを予想することで、次時の学習への意欲を高められるようにする。</td><td>個</td></tr>
</table>